

農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第26条第1項に基づく農業者等の協議が行われたので、同項の規定により下記のとおり公表する。

平成31年3月29日

南越前町長 岩倉 光弘



記

1. 協議の場を設けた区域の範囲

上平吹

2. 協議の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月25日

3. 当該区域における今後の地域の中心となる経営体（担い手）の状況

経営体数

法人 1 経営体

個人 0 経営体

集落営農（任意組織） 0 組織

4. 3の結果として、当該区域に担い手が十分いるかどうか

・担い手はいるが十分ではない

5. 将来の農地利用のあり方

・担い手に集積・集約化する

6. 農地中間管理機構の活用方針

・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける

・農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける

7. 地域農業の将来のあり方

・中心経営体の法人化により世代交代が図られたが、十分管理が行き届かない部分も見受けられる。現状は、農業者個人が元気なうちは、それぞれ続けていくこととするが、将来を見据え、集落営農も検討していく。